



Building Up Your Writing Skills for Communication

コミュニケーションのための書く英語表現法

by
Shukei Funada Chen Shiu Chian Juliet D. Erickson

EIHO SHA

Building Up Your Writing Skills for Communication

コミュニケーションのための
書く英語表現法

Shukei Funada

Chen Shiu Chian

Juliet D. Erickson

EIHŌSHA

はじめに

英語の表現力をつけるには、まず、いくつかの文法事項に焦点をあてて、英文の構造を理解することです。そしてそのあとは、膨大な量の英文を読み、聞くようにすると、無理に記憶しようとしなくても英文が頭に残るようになります。すなわち、英語を引き寄せる磁石を持っていると、英文が自然に吸い寄せられてくるわけです。

例えば、英語の基本動詞の“have”は、「《主語＋have＋目的語》」の構文で、主語が自らの縄張りに何かを所有するという意味を表し、日本語では存在の「いる、ある」に対応することが多い」と分かると、これまで関連がないように思えてきた次のような英文も、“have”の意味は同じであり、根底ですべて繋がっているということがうなずけることでしょう。

1. **I have** nothing to declare. (申告する物は何もありません)
2. **He has** three brothers. (彼には兄弟が3人います)
3. **She has** eight million yen in her bank account.
(彼女は銀行口座に800万円あります)
4. **I have** low blood pressure. (私は低血圧です)
5. **Have** a nice trip. (素敵な旅行にしてください)

本書では、総花的な文法事項に沿って英文を取り上げるのではなく、生きた英語を引き寄せるのに必要な文法事項を絞り、造文力を伸ばす練習問題を載せてあります。最後までやり終えれば、英語を書く力だけではなく聞く力もつくようになっています。

なお、本書は、『英会話事典』『書く英語基礎編』『これを英語で何と言うか?』（松本亨著、パイインターナショナル）より、一部の英文を採録させていただきました。（パイインターナショナルより承認済み）。これによってコミュニケーションのための実践的な英文を多く盛り込むことができました。

また、英語と日本語の表現と「引き寄せの法則、シンクロニシティ、思考、行動、夢実現」との関わりについて興味のある諸君は、私の『シンクロマインドの法則』（アルマット）を是非お読みください。英語の学び方はもちろん「言葉で人生を切り開く」「思考が現実化する」メカニズムが理解でき、ポジティブな発想が身につくことでしょう。

最後に本書の作成にお力添えいただいた、編集部の宇治正夫さんに心から感謝の意を述べたいと思います。ありがとうございました。

船田秀佳

Contents

はじめに

Unit 1 Be 動詞 1 <同一性・属性>	7
Unit 2 Be 動詞 2 <存在>	12
Unit 3 一般動詞 1 <概説>	16
Unit 4 一般動詞 2 < Have >	31
Unit 5 一般動詞 3 < Give >	25
Unit 6 一般動詞 4 < Get >	30
Unit 7 数量詞	35
Unit 8 冠詞	39
Unit 9 代名詞	44
Unit 10 疑問詞・感嘆文	48
Unit 11 分詞	53
Unit 12 It の特殊用法	58
Unit 13 時制の一致・話法	63
Unit 14 比喩表現	68
Unit 15 日本語独特の表現	72

チェックポイント

☆ 宙ぶらりんで不安定な主語にアイデンティティを与えて固定化するのが“be”動詞の機能で、同一性と属性を表すときに使われます。



CD1

1 同一性：主語が何であることを表す。〈be 動詞 + 名詞〉

1. My name is Richard Porter. (私の名前はリチャード・ポーターです)
2. I am a student at the University of Southern California.
(私は南カルフォルニア大学の学生です)
3. My mother is a pharmacist. (私の母は薬剤師です)
4. Roy and Dennis are my colleagues. (ロイとデニス是我的同僚です)
5. Are they Canadians or Americans? (彼らはカナダ人ですかそれともアメリカ人ですか)
6. This is my new smartphone. (これは私の新しいスマートフォンです)
7. Those are not my suitcases. (あれらは私のスーツケースではありません)
8. My phone number is 03-4728-6952. (私の電話番号は 03-4728-6952 です)



CD2

2 属性：主語の性質や状態を表す。〈be 動詞 + 形容詞・前置詞句〉

1. He is sociable, outgoing and generous. (彼は社会的で外向的で寛大です)
2. My salary is not big at all. (私の給料は全然高くありません)
3. Are you busy this weekend? (あなたは今週末は忙しいですか)
4. I am so glad you that could make it. (来てくれてどうもありがとう)
5. My coat is as old as yours. (私のコートはあなたのと同じくらい古いです)
6. Latin is much more difficult than English. (ラテン語は英語よりずっと難しいです)
7. He is by far the smartest in his class. (彼はクラスでずば抜けて頭がいいです)
8. I am at a loss to understand her. (彼女のことが理解できなくて困っています)
9. Mr. Smith is on duty now. (スミスさんは今勤務中です)
10. These PCs are in great demand. (これらのパソコンは需要が多いです)

- ◇ 属性を比べるのが比較級や最上級である。(5～7)
◇ be 動詞 + 前置詞の用法。(8～10)

Practice

A 日本文の意味になるように空所を補充しなさい。



1. 私はビクトリア・ベルです。血液型は B 型です。
I () Victoria Bell. My () () () B.
2. 私の祖母は料理がうまいです。
My () () a () ().
3. シャーロンとフランクは親友です。
Sharon () Frank () () ().
4. わが家は 6 人家族です。
() () () family () six.
5. 私の趣味は音楽を聴くこととトランペットを吹くことです。
My () () () to music and ()
the trumpet.
6. こちらが代表取締役のミラーさんです。
() () Mr. Miller, our () ()
officer.
7. これらは私のネクタイで、あれらは父のものです。
() () my ties and () ()
my father's.

B 日本文の意味になるように、選択肢から適語を選び、必要に応じて語形を変えて空所を補充しなさい。



1. 彼は思いやりがあって謙虚です。
He () thoughtful and ().
2. 私は万事に楽観的です。
I () () about everything.
3. あなたの新しい靴はとても素敵ですね。値段が高いでしょ。
Your new shoes () very nice. They must be ().
4. 私はここ 2 週間とても忙しいです。
I have () () for the past two weeks.

5. のどが渴いているのですか。グラスはもう空ですよ。
() you thirsty? Your glass is already ().

be, be, be, be, be, empty, modest, expensive, optimistic, busy

C 日本文の意味になるように語句をならべかえなさい。(大文字で始まる語句が最初にきます)



1. 私は祖父ほど背が高くありません。
grandfather, tall, as, as, I, am, my, not

2. この辞書はあの辞書よりもずっと分厚いです。
one, than, This, is, thicker, dictionary, much, that

3. オーストラリアは日本の約 21 倍の大きさです。
twenty-one, Australia, Japan, as, as, large, is, times, about

4. バンクーバーは世界で最も美しい都市の 1 つです。
cities, is, in, of, the, the, world, most, one, Vancouver, beautiful

5. ウイリアムズ先生は、この大学のほかのどの教授よりも人気があります。
professor, university, Dr. Williams, than, this, any, popular, in, more, other, is

D CD を聞いて空所を補充しなさい。



1. 申し訳ありませんが彼女は別の電話に出ております。
I am () she is () () ().
2. あなたは増税案に賛成ですか、それとも反対ですか。
Are you () or () the tax ()
()?
3. 私の娘はスキューバダイビングにはまっています。
My daughter () () () ().
4. ジャックとジャネットは近くのレストランで昼食を食べています。
Jack and Janet () () ()
() a nearby restaurant.
5. 彼女に優しくしてあげなさい。まだ 10 歳になっていないのですから。
() () to her. She ()
still () ten.

E CD を聞いて英文を書き取りなさい。



1. スター銀行のキャメロンさんですね。

2. 姉の部屋はとてもきれいですが、私の部屋はいつもちらかっています。

3. スコット・ベイカーは背が高く、痩せていて、顔立ちのよい若い男性です。

4. 彼らはボストン大学の大学院生です。

5. 日本で信濃川より長い川はほかにありません。

6. 今日は私の人生で最も幸せな日です。

7. 彼の英語は私と同じようなものです。

8. 新しい従業員が見つかってよかったですね。

Unit 2

Be 動詞 2 〈存在〉

チェックポイント

☆ 主語がどこに存在するのかを表すときに“be”動詞が使われます。“be”+ 場所を表す語句と“there”構文を見てみましょう。

1 be+ 場所を表す語句：主語が、ある場所に存在することを表す。



1. I am in Shanghai, not in Hong Kong. (私は香港ではなく上海にいます)
2. We are in the General Affairs Department. (私たちは総務部の所属です)
3. What is in the box? (その箱の中には何が入っていますか)
4. The toy department is on the third floor. (おもちゃ売り場は3階です)
5. The colorful poster is on the wall. (カラフルなポスターが壁に貼ってあります)
6. The black cat is under the table. (黒猫がテーブルの下にいます)
7. We are at the Cats Theater now. (私たちは今キャッツ劇場にいます)

◇ in: ~の空間の中に (1 ~ 3) ◇ on: ~に接触して (4, 5)

2 There 構文：初めて話題に上る人や物が存在することを表す。



1. There is a parking lot near the station. (駅の近くに駐車場があります)
2. There are no bookstores in this town. (この町には本屋が1軒ありません)
3. How many employees are there in the Kyoto branch?
(京都支店には従業員は何人いますか)
4. Is there a bank around here? (このあたりに銀行はありますか)
5. There is a spider on the wall. (壁にクモがいます)
6. There is someone at the door. (玄関に誰かいます)
7. There will be a rock festival here next week. (来週ここでロックフェスティバルがあります)

◇ There には「あそこ」という意味はなく「新しい情報が出てくる」と注意を喚起する働きをする。

Practice

A 日本文の意味になるように空所を補充しなさい。



1. 子猫はソファの上ではなくて机の下にいます。
The () is () the desk, not ()
the ().
2. 台所の壁に美しいカレンダーがあります。
The beautiful () is () the () ()
the kitchen.
3. 北海道は青森の北にあります。
Hokkaido () () () () of Aomori.
4. 市立図書館は通りのちょうど向かいにあります。
The () () is just () the ().
5. 私のオフィスはワシントンビルの10階にあります。
My office is () () () floor ()
the Washington Building.
6. 彼は人事課の所属です。
He is () () () ().
7. 発電所は川の向こうにあります。
The () () is () the ().

B 日本文の意味になるように、選択肢から適語を選び、必要に応じて語形を変えて空所を補充しなさい。



1. 天井にハエは何匹いますか。
How many () are there () the ceiling?
2. 実験室には誰もいません。
There () anybody () the laboratory room.
3. 見てみなさい。リスが木の下に数匹います。
Look! There are a few () () the tree.
4. 2ヶ月前この大聖堂の裏にはバラ園がありました。
There () a rose garden () this cathedral two months
ago.

5. デパートの前に高い電柱が3本あります。

There are three tall utility () in () of the department store.

squirrel, pole, fly, be, be, front, on, in, behind, under

- C** 日本文の意味になるように語句をならべかえなさい。(大文字で始まる語句が最初にきます)



CD12

1. ドアと窓の間に食器棚があります。

a, There, door, the, the, cupboard, and, window, is, between

2. この学校にはドイツ語を勉強している学生がたくさんいます。

are, in, students, this, German, There, many, studying, school

3. 昔ここにはゲームセンターがありました。

to, game, There, used, be, here, a, center

4. 店のそばに自動販売機がありますか。

by, a, machine, there, vending, store, Is, the, ?

5. 今晚また大雪になるかも知れません。

this, snowfall, may, There, another, heavy, be, evening

- D** CDを聞いて空所を補充しなさい。



CD13

1. 湖には水鳥が群れになっています。

There is a () of () () the ().

2. 引き出しには封筒が1枚也没有ありません。

There are () () () the ().

3. 部屋中におもちゃが散らかっています。

There are () () () () the room.

4. 3年前駅の近くに巨大な遊園地がありました。

There was a () () () ()
the station three years ago.

5. 半年間雨が降っていません。

There () () () rain for ()
a year.

E CD を聞いて英文を書き取りなさい。



1. ボーリング場の向かい側に土産物屋が数軒あります。

2. 本棚に英語の本は何冊ありますか。

3. 私の家は東京駅から歩いて行ける距離にあります。

4. 私は渋谷の100円ショップにいます。

5. 急行を待っている人はとてもたくさんいます。

6. このダムにはあのダムの4倍の水があります。

7. サービス・エリアはここから3マイル離れた所にあります。

8. その山は海拔約2,700メートルです。

Unit 3

一般動詞 1 〈概 説〉

チェックポイント

☆ 一般動詞は人や物の動作や行為を表します。主語の人称、数、時制によって、動詞は語形変化をします。また、助動詞は、動詞に話し手の気持ちを付加するということ覚えておきましょう。

1 自動詞と他動詞：自動詞は目的語を必要としないが他動詞は必要とする。



1. I jog for half an hour before breakfast every day.
(私は毎日朝食前に 30 分間ジョギングをします)
2. He lives in the suburbs of Yokohama. (彼は横浜の郊外に住んでいます)
3. I studied math and physics at college. (私は大学で数学と物理学を勉強しました)
4. She will drink a lot of wine tonight. (彼女は今夜ワインをたくさん飲むでしょう)

2 受動態：主語 + be + 過去分詞で、主語が「～される」という意味を表す。



1. *Romeo and Juliet* was written by Shakespeare.
(ロミオとジュリエットはシェークスピアによって書かれました)
2. The work must be finished by the end of this month.
(その仕事は今月末までに終えなければなりません)
3. Two libraries will be built in my hometown next year.
(私の故郷に来年 2 つの図書館が建てられるでしょう)
4. The child was named Nick. (その子供はニックと名づけられました)

3 動作動詞と状態動詞：動詞は動作か状態を表すかによって分類される。



1. May I ask you a few questions? (いくつか質問していいですか)
2. He can speak German and French.
(彼はドイツ語とフランス語を話すことができます)
3. I hate English and chemistry. (私は英語と化学が嫌いです)
4. I know Mr. and Mrs. Carter very well. (私はカーター夫妻をよく知っています)